

12月4日(土) 9:00～9:48

第3会場

食物アレルギーと他疾患 4題

座長 近藤 康人(藤田保健衛生大学医学部小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-001	鈴木 剛	済生会横浜市南部病院 小児科	食物アレルギー経過中に IDDM を発症した 1 例
O-002	秋谷 進	三愛会総合病院 小児科	卵白抗原刺激によって、けいれん発作を呈したと考えられた 2 歳男児例
O-003	畑野 秀樹	はたのこどもクリニック	食物アレルギーが原因で発症したと考えられるアレルギー性鼻炎の乳幼児 30 症例
O-004	坂本 朋子	独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 小児科	嘔吐が食物アレルギー症状として見逃され、発見が遅れた先天性十二指腸狭窄症の一例

12月4日(土) 9:00～9:36

第5会場

気管支喘息 その他(1) 3題

座長 渡辺 徹(わたなべ小児科・アレルギー科クリニック)

演題番号	演者	所属	演題
O-012	川口 浩史	国立病院機構 東広島医療センター 小児科	広島県における小児気管支喘息治療管理に関するアンケート調査—2005年と2010年の比較—
O-013	徳山 研一	埼玉医科大学 小児科	思春期気管支喘息のアドヒアランスの実態調査 - 患者家族 - 医師関係に基づくバイアスの介入を配慮した調査方法による解析 -
O-014	西藤 成雄	西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック	SNS を取り入れたオンライン喘息日誌の開発と運営

12月4日(土) 9:00 ~ 9:36

第6会場

免疫(1) 3題

座長 大嶋 勇成(福井大学医学部附属病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-022	榊原 康久	金沢大学 医薬保健 研究域 医学系 小 児科	川崎病ならびに全身型若年性特発性関節炎における サイトカイン・プロフィールの比較
O-023	浅井 康一	島根県立中央病院 小児科	川崎病患児における血清 TARC 値の検討
O-024	久保田 一生	岐阜大学大学院医学 系研究科 小児病態 学	MEFV 遺伝子に加え NLRP3 遺伝子に変異を認めた 非典型的な自己炎症性症候群の2例

12月4日(土) 9:36 ~ 10:12

第5会場

ぜんそく その他(2) 3題

座長 岸 幹二(会津中央病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-015	板澤 寿子	富山大学医学部小児 科	喘息幼児(4-5歳)のコントロール状態と体格の関 係
O-016	瀬川 孝昭	富士市立中央病院 小児科	気管支喘息の聴力に関する検討。
O-017	菅野 訓子	獨協医科大学医学部 小児科学	栃木県における小児気管支喘息治療の長期観察研究 - 2002年、2006年および2008年の比較検討 -

12月4日(土) 9:36～10:12

第6会場

免疫(2) 3題

座長 野間 剛(北里大学医学部 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-025	西本 創	さいたま市民医療センター 小児科	経時的にB細胞分化の程度を観察した乳児一過性低ガンマグロブリン血症の1例
O-026	長尾 竜兵	東京医科大学病院 小児科	放射線治療が奏効した木村氏病の1例
O-027	村上 洋子	国立病院機構福岡病院 小児科	気管支喘息、慢性気管支炎として経過をみられていた Follicular Bronchitis の1症例

12月4日(土) 9:48～10:24

第3会場

食物アレルギー 疫学 3題

座長 目澤 憲一(めざわこどもクリニック)

演題番号	演者	所属	演題
O-005	平口 雪子	大阪府済生会中津病院 小児科、免疫・アレルギーセンター	鶏卵アレルギー児へのインフルエンザワクチン接種の現状 - 保護者および接種医へのアンケート調査から -
O-006	中野 泰至	君津中央病院小児科	食物アレルギー児における代替医療の利用に関する調査 第3報
O-007	向田 公美子	滋賀県立小児保健医療センター 小児科	DoHAD 仮説と学童期アレルギー疾患：子宮内発育不全はアレルギー疾患発症に影響するか？

12月4日(土) 10:12~11:00

第5会場

気管支喘息 評価(質問表) 4題

座長 川野 豊(横浜市立みなと赤十字病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-018	渡辺 博子	独立行政法人機構 神奈川病院 アレル ギー科	小児気管支喘息児の養育者 QOL の評価 ~ QOLCA-24 を用いて ~
O-019	狩野 博嗣	帝京大学 医学部 溝口病院 小児科	JPAC(Japanese Pediatric Asthma Control Program)による実態調査 ~ 第2報
O-020	佐藤 一樹	国立病院機構 下志 津病院 小児科	Japanese Pediatric Asthma Control program (JPAC)を用いた千葉県内の小児喘息コントロール 状態調
O-021	中村 利美	金沢医科大学 小児 科	Pediatric Asthma Support System (PASS)によるコ ントロールレベルの評価に関する検討

12月4日(土) 10:12~11:00

第6会場

サイトカイン 4題

座長 平家 俊男(京都大学大学院医学研究科 発生発達医学講座発達小児科学)

演題番号	演者	所属	演題
O-028	白崎 仁幸子	福井大学 医学部 病態制御医学講座 小児科	IL-17・IL-17F の線維細胞機能に及ぼす影響
O-029	羽根田 泰宏	山口大学 医学部 医学系研究科 小児 科学分野	ヒト単球/マクロファージにおける TNF- $\alpha$ による VEGF 産生に対する LTD <sub>4</sub> の増強作用
O-030	鈴木 竜洋	順天堂大学 医学部 小児科	小児アレルギー疾患における末梢血好塩基球および 樹状細胞の高親和性 IgE 受容体 (Fc $\epsilon$ RI) 発現の検 討
O-031	久保田 隆之	千葉大学大学院 医 学研究院 小児病態 学	母乳中の Osteopontin と 6 か月におけるアトピー性 皮膚炎の関連

12月4日(土) 10:24 ~ 11:12

第3会場

食物アレルギー 社会 4題

座長 橋本 光司 (日本大学練馬光が丘病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-008	伊藤 節子	同志社女子大学 生活科学部 食物栄養科学科	京都市内保育園の給食における食品除去の実態調査：16年前の調査結果との比較検討
O-009	小林 茂俊	帝京大学 医学部 小児科	保育施設における食物除去指示書改善の試み(その後) - 東京都北区での取り組み -
O-010	近藤 良子	愛知医科大学 医学部 小児科	食物アレルギー児への保育園・幼稚園での対応の変遷
O-011	徳田 玲子	国立病院機構三重病院 臨床研究部	三重県の幼稚園・保育園における食物アレルギー対応の実態 2005年度と2009年度の比較

12月4日(土) 13:00 ~ 13:36

第3会場

食物アレルギー 診断 3題

座長 金子 英雄 (岐阜大学大学院医学系研究科・医学部地域医療医学センター 小児系分野)

演題番号	演者	所属	演題
O-032	増田 敬	同愛記念病院 小児科	新しい 高感度 抗原特異的 IgE 抗体測定法 (CLIA法) 『イムライズ 3g Allergy キット』を用いた、アレルギー患児における食物抗原・特異的 IgE 抗体測定に関する臨床的有用性についての検討
O-033	久寿 正人	くす小児科	多抗原陽性食物アレルギー児を対象とした、低アレルギー化した食品抗原を用いた好塩基球活性化試験 (Basophil Activation Test : BAT) の報告
O-034	緒方 美佳	国立病院機構 熊本医療センター 小児科	乳児食物アレルギー (FA) の診断における皮膚テスト (SPT) と IgE ImmunoCAP の有用性

12月4日(土) 13:00～13:36

第5会場

アトピー性皮膚炎 重症例 3題

座長 松原 知代(順天堂大学附属順天堂浦安病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-057	棚橋 義浩	大垣市民病院 小児科	重症アトピー性皮膚炎により低蛋白血症をきたした症例の検討
O-058	阿部 弘	宮城県立こども病院 総合診療科	高度の脱水、低栄養および運動発達遅滞を呈した食物アレルギーを伴ったアトピー性皮膚炎の1例
O-059	高 祥恵	大阪府済生会中津病院 免疫・アレルギーセンター	ガンマグロブリン補充療法を行われた重症アトピー性皮膚炎の1例、身長伸びが停止した重症アトピー性皮膚炎の1例

12月4日(土) 13:00～13:36

第6会場

インフルエンザ(1) 3題

座長 奥間 稔(豊見城中央病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-067	樋之口 洋一	総合病院鹿児島生協病院 小児科	2009年秋～冬(2009年8月～2010年1月)新型インフルエンザと小児喘息～コントローラーで定期管理されている喘息児は、新型インフルエンザに罹患しても肺炎・喘息発作で入院しない
O-068	松岡 優	徳島市民病院 小児科	喘息患者における新型インフルエンザの影響 - 入院例 -
O-069	平山 淳也	国立病院機構 三重中央医療センター 小児科	2009/2010 シーズン新型インフルエンザ入院症例の呼吸器症状重症化リスクと喘息の関連について

12月4日(土) 13:36～14:12

第3会場

経口負荷試験(1) 3題

座長 北林 耐(国際医療福祉大学 臨床研究センター)

演題番号	演者	所属	演題
O-035	重田 誠	重田こども・アレルギークリニック	開業クリニックにおける低用量食物負荷試験の検討
O-036	白川 清吾	東京臨海病院	東京臨海病院における食物アレルギー経口負荷試験の実態と今後の治療展開
O-037	楠目 和代	新居浜病院	鶏卵アレルギー乳児における鶏卵摂取開始時期と負荷方法に関する10年間の検討

12月4日(土) 13:36～14:12

第5会場

アトピー性皮膚炎(1) 3題

座長 縣 裕篤(愛知医科大学医学部小児科学講座)

演題番号	演者	所属	演題
O-060	田中 充	耳原総合病院 小児科	堺市における皮膚炎・食物アレルギー診療のアンケート調査
O-061	藤本 雅之	大阪府済生会中津病院 小児科、免疫・アレルギーセンター	卵白、牛乳、小麦のRASTスコア6のアトピー性皮膚炎患者の臨床像 ～スコア低値患者との比較～
O-062	横内 裕佳子	都立広尾病院 小児科	乳児期の不適切な栄養により多種食物抗原の感作を生じた症例

12月4日(土) 13:36 ~ 14:12

第6会場

インフルエンザ(2) 3題

座長 亀田 誠(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-070	喜多村 哲朗	日本鋼管福山病院 小児科	過去の喘息既往は新型インフルエンザ罹患のリスク ファクターか? - アンケートによる中学生の新型 インフルエンザ罹患調査から -
O-071	盛田 英司	埼玉医科大学病院 小児科	当院におけるパンデミックインフルエンザA(H1N1) により喘息発作を生じた5症例の検討
O-072	後藤 幹生	市立岸和田市民病院 小児科	新型インフルエンザウイルスによる急性肺炎の重症 度は喘息の有無で差がない

12月4日(土) 14:12 ~ 14:48

第3会場

経口負荷試験(2) 3題

座長 谷内 昇一郎(関西医科大学 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-038	宇都宮 朋宏	国立病院機構相模原 病院 小児科	食物負荷試験で誘発された全身症状は、その後の症 状誘発閾値に影響を与えるのか
O-039	秋谷 進	三愛会総合病院 小 児科	肝機能異常を呈する牛乳アレルギーに対し、経口負 荷試験を行った1例
O-040	正田 哲雄	国立成育医療研究セ ンター アレルギー 科	二重盲検プラセボ対照負荷試験でプラセボに反応し た児の検討

12月4日(土) 14:12～15:00

第5会場

アトピー性皮膚炎(2) 4題

座長 住本 真一(大阪赤十字病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-063	篠原 示和	高知大学医学部 小児思春期医学教室	妊娠中の受動喫煙が乳幼児期のアトピー性皮膚炎の発症及びツベルクリン反応に及ぼす影響について
O-064	海老島 優子	大阪府済生会中津病院 小児科、免疫アレルギーセンター	ステロイド外用薬の不安と理解度が小児アトピー性皮膚炎の治療に与える影響～アンケート調査の結果より～
O-065	小山 哲	帝京大学 医学部 小児科	アクティグラフィーによるアトピー性皮膚炎児の睡眠の質および睡眠時掻破運動の解析
O-066	津田 礼子	宮城県立こども病院 看護部	当院におけるアトピー性皮膚炎患者への治療および指導における看護師の関わり

12月4日(土) 14:12～14:48

第6会場

インフルエンザ(3) 3題

座長 星岡 明(千葉県こども病院 アレルギー科)

演題番号	演者	所属	演題
O-073	稲毛 英介	順天堂大学 医学部 附属浦安病院 小児科	パンデミックインフルエンザ H1N1(2009)による呼吸障害と血清中ケモカインについて
O-074	下田 牧子	同愛記念病院 小児科	新型インフルエンザに罹患した喘息児の呼気中 NO濃度 第2報 多変量解析による検討
O-075	高橋 豊	KKR 札幌医療センター 小児科	インフルエンザ罹患時における小児喘息患児の呼気 NO 値の検討

12月4日(土) 14:48～15:24

第3会場

経口負荷試験(3) 3題

座長 坂本 龍雄(独立行政法人労働安全衛生総合研究所)

演題番号	演者	所属	演題
O-041	林 大輔	筑波メディカルセンター病院	食物経口負荷試験において食品摂取間隔が試験結果に及ぼす影響
O-042	高岡 有理	大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科	小麦経口負荷試験後の除去解除状況についての検討
O-043	赤嶺 ゆみ	神奈川県立こども医療センター アレルギー科	入院食物負荷試験により多品目除去食品のほとんどを解除できた症例

12月4日(土) 14:48～15:24

第6会場

インフルエンザ(4) 3題

座長 望月 博之(東海大学医学部附属病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-076	在津 正文	佐賀大学 医学部小児科	佐賀県の2009-2010シーズンにおける新型インフルエンザ(パンデミックインフルエンザ(H1N1)A2009)小児入院症例に関する調査 気管支喘息との関連について
O-077	小柳 貴人	群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学分野	群馬県内の新型インフルエンザ入院患者における気管支喘息児の検討
O-078	手塚 純一郎	国立病院機構福岡東医療センター 小児科	新型インフルエンザにより急性呼吸不全をきたした患者の気道過敏性と血清総IgE値についての検討

12月4日(土) 15:24～16:00

第3会場

経口負荷試験(4) 3題

座長 土居 悟(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-044	佐藤 美紀	国立病院機構 相模原病院 小児科	大豆負荷試験 172 例のまとめ
O-045	榎林 成之	静岡県立こども病院 感染免疫アレルギー科	ピーナッツアレルギー児への負荷試験の結果についての検討
O-046	三上 健太郎	千葉愛友会記念病院 小児科	鶏卵アレルギー診断における経口負荷試験の生卵と加熱卵での比較検討

12月4日(土) 15:24～16:12

第6会場

気管支喘息(感染症) 4題

座長 池田 政憲(国立病院機構福山医療センター)

演題番号	演者	所属	演題
O-079	立花 幸晃	JA 北海道厚生連網走厚生病院 小児科	当科における RS ウイルス(RSV)感染後に気管支喘息として治療介入を要した児の検討
O-080	加藤 政彦	群馬県立小児医療センター アレルギー感染免疫・呼吸器科	ライノウイルスおよび RS ウイルスによる小児気管支喘息発作時の血清中サイトカイン/ケモカイン産生と好酸球活性化の相違
O-081	須田 裕一郎	宏潤会 大同病院 小児科	小児の長引く咳嗽の鑑別診断に用いる低被爆副鼻腔CTの適応についての検討
O-082	福田 啓伸	大田原赤十字病院 小児科	気道感染による乳幼児喘息の急性増悪に対する長期管理薬の抑制効果

12月4日(土) 16:00～16:36

第3会場

経口負荷試験(5) 3題

座長 大谷 智子(東京女子医大東医療センター 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-047	佐々木 恵美	愛媛県立新居浜病院 小児科	食物アレルギー負荷試験パスの導入
O-048	小峰 由美子	東邦大学 医学部 第一小児科	抗原性の低い“かすべ”を用いた魚アレルギー児に対する負荷試験
O-049	田中 泰樹	小児科 すこやかア レルギークリニック	当院における加工品を用いた食物負荷試験

12月4日(土) 16:12～17:00

第6会場

ぜんそく 発作入院の経過 4題

座長 足立 雄一(富山大学医学部 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-083	岡畠 宏易	呉共済病院 小児科	呉市医師会夜間休日診療所受診喘息発作児の日常喘息治療・管理の検討
O-084	山岡 明子	宮城県立こども病院 総合診療科	当院での気管支喘息発作で入院した症例の検討
O-085	磯崎 淳	横浜市立みなと赤十 字病院 アレルギー センター 小児科	喘鳴発作で入院した乳幼児の臨床背景によるクラスター分析
O-086	鹿野 博明	大垣市民病院 小児 科	小児気管支喘息入院症例の7年後の経過についての検討

12月4日(土) 16:36 ~ 17:24

第3会場

食物経口免疫(1) 4題

座長 成田 雅美(国立成育研究医療センター アレルギー科)

演題番号	演者	所属	演題
O-050	石川 央朗	日本大学医学部付属 練馬光が丘病院 小 児総合診療科	卵白特異的 IgE 高値例に対する検討
O-051	真部 哲治	神奈川県立足柄上病 院 小児科	当科における経口減感作療法実施例の検討
O-052	安部 信吾	兵庫県立こども病院	卵,牛乳,小麦アレルギーに対する経口免疫療法の試 み~当院 10年間の経験から~
O-053	岡本 真道	関西医科大学 医学 部 小児科	特異的段階的経口耐性誘導療法が有用であった重症 牛乳アレルギーの1男児例

12月4日(土) 17:00 ~ 17:36

第6会場

気管支喘息 予後 3題

座長 山口 公一(同愛記念病院 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-087	渡辺 博子	独立行政法人 国立 病院機構 神奈川病 院	小児気管支喘息予後調査~4年目まとめ~
O-088	小田嶋 博	日本小児アレルギー 学会疫学委員会	喘息重症度分布経年推移調査報告
O-089	中嶋 直樹	群馬大学 大学院 医学系研究科 小児 科学分野	6歳時の気管支喘息発症に関わる因子の前方視的検 討

12月4日(土) 17:24～18:00

第3会場

食物経口免疫(2) 3題

座長 木村 彰宏(神戸医療生活協同組合 いたやどクリニック)

演題番号	演者	所属	演題
O-054	谷田 寿志	国立病院機構三重病院 小児科 臨床研究部	食物急速経口免疫療法後の経過について
O-055	畑埜 泰子	関西医科大学 医学部 小児科	小麦アレルギー患者における特異的経口耐性誘導法の経過と予後
O-056	須藤 京子	関西医科大学 医学部 小児科	卵アレルギー患者における特異的経口耐性誘導法の経過と予後

12月4日(土) 17:36～18:00

第6会場

ぜんそく 音 2題

座長 土生川 千珠(国立病院機構南和歌山医療センター 小児科)

演題番号	演者	所属	演題
O-090	平井 康太	東海大学 医学部専門診療学系 小児科学	小児の気管支喘息におけるメサコリン吸入負荷時の肺音と末梢気道の変化 第3報
O-091	福原 博篤	昭和大学附属豊洲病院 小児科	小児気管支喘息におけるネブライザーの音響学的特性に関する検討 第1報 --- 機種別の騒音レベルについて ---